

第131回不正対策研究部会	
開催	平成29年5月19日（金）午後1時～午後3時 PCSA会議室にて
出席人数	部員9名、正会員オブザーバー2名、日遊協参加者1名、オブザーバー1名、 合計13名
出席者リスト	リーダー
	松本 浩 株式会社ヒカリスシステム
	サブリーダー
	市川 忍 株式会社ダイナム
	正部員
	松尾 武 夢コーポレーション株式会社
	梅野 唯行 株式会社合田観光商事
	藤 栄一郎 株式会社キョウサン
	春原 正愛 アメニティーズグループ <small>（株式会社アメニティーズ）</small>
	柏 信吾 アメニティーズグループ <small>（株式会社パンドラ）</small>
	徳永 正宣 株式会社チアエンタープライズ
	山本 譲 株式会社三永
	正会員オブザーバー
	寺島 宗幸 株式会社ニラク
	平井 信行 株式会社チアエンタープライズ
	一般社団法人日本遊技関連事業協会（日遊協） 参加者
	1名 株式会社マルハン
	オブザーバー
高石 隆一 様 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス	
討議事項	1) ゴト被害アンケート 4月
	アンケート回答8社。電波、クレマン、糸付き、磁石、持ち込みなどで、 被害件数85件、被害額¥837,600-、警察への通報回数が3件、被害届申請が3件、 被害届受理が0件となっている。
	糸付き玉のゴト器具現物発見、変則打ちの発見手法、ハネモノ攻略打法、 タバコ窃盗犯、遊技台暴走などについて情報を共有した。
	2) 不正対策ノウハウについて
	不正の防止ノウハウを集めて情報共有をして以降という試み。今後は、ある事例を 防止するにはどうしたら良いか、質問し具体的な対策を集めるべしという意見が出された。
	また、各社のPCのガード状況についてプリントアウトの権限やUSBメモリーなどの 外部記録装置の取扱いなどについて情報を交換した。また、閉店後の再入店対策や 通報窓口の対応基準等についても情報を交換した。
	3) 遊技機発火事例について
	遊技機Eからの発火事例について情報を交換した。また、別の遊技台での発火事例や 他企業での発火事例の発生頻度について事例を集めるべしという意見が出された。
	次回開催
	平成29年6月30日（金）
午後1時～3時	
PCSA会議室にて	